

生活習慣や学習状況等に関する調査結果と分析

質問紙の結果から分析し、まとめました。

○「良好」であること

◎早寝・早起き・朝ご飯など、規則正しい生活習慣が身に付いている児童が多い。

<肯定的な回答が多かった質問事項>

- ・朝食を毎日食べている。
- ・毎日、同じくらいの時刻に起きている。寝ている。

→全国的に見ても、規則正しい生活を心がけている児童の正答率は高い傾向にあるようです。
(特に朝食)

◎前向きな気持ちで学校生活を送ったり、学習に取り組んだりしている児童が多い。

<肯定的な回答が多かった質問事項>

- ・自分にはよいところがある。
- ・普段の生活の中で幸せな気持ちになることが多い。
- ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと考えている。
- ・人が困っている時には進んで助ける。
- ・学級では、学級生活をよりよくするために話し合い、互いのよさを生かして解決方法を決めている。
- ・学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。
- ・将来の夢や目標を持っている。
- ・人の役に立つ人間になりたい。

◎国語・算数・英語を学ぶ意義や重要性を理解している児童が多い。

<肯定的な回答が多かった質問事項>

- ・国語や算数、英語の勉強は、大切であり、将来社会に出て役に立つ。
- ・授業で学んだことを、生活や今後の学習でも活用しようとしている。

◎授業では自分の考えを持ち、他者と協働しながら課題を解決しようとする児童が多い

<肯定的な回答が多かった質問事項>

- ・分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている。
- ・学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。
- ・学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。
- ・道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。
- ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。

○「課題」であること

△1日あたりのゲームをする時間が長い。

- ・平日、3時間以上ゲームをする児童が半数近くいる。

→この結果を受けて、学校でも平日の時間の使い方について児童とともに考え、有効に時間が使えるようにしていきます。ノーゲーム・ノーSNS・ノーネットチャレンジ週間の取り組みをご家庭でしっかりと取り組んでいただき、有効な時間の使い方をご家族でも考えていただきたいと思います。